

未来



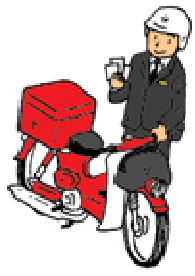
全労協・郵政産業労働者
ユニオン長崎中郵支部
機関紙 「みらい」
NO. 4120
21年1月22日(金)
Tel・Fax 095-828-1953

本社ドラレコを活用した 交通事故防止取り組み

おはようございます。

昨今、あおり運転などの危険運転による事故が社会問題として取り上げられています。

そのような事件や事故の自衛策としてドライブレコーダーの普及が進んでいます。ドライブレコーダーのタイプにはSDカード型と通信型があります。SDカード型は本体のSDカードへの録画のみですが、通信型は通信機能を持ち、クラウド（インターネット上）にもデータが自動で保存されます。



機種によって機能も異なりますが、運転中の映像記録はもちろん、走行距離

離・時間やヒヤリハットが起きた場所など、さまざまな運転データを常に記録します。

このドラレコは郵便局の車両にも装着されています。長中局ではほとんどの四輪車と各部2台程度の二輪車に取り付けられています。このうち四輪車のドラレコは通信機能付きドラレコで、通称本社ドラレコと呼ばれています。10月に配備され11月からは本格運用が始まっています。毎日の運転状況が管理者のパソコンに送られ、ドライバーの危険挙動や運転状況

況を24時間リアルタイムで把握可能との事です。本社ドラレコの特徴については「本社ドラレコカンタン通信」という形でポータルサイトに掲載されていますが、職場では説明が少なかったため取り上げます。



私たちには、なじみの少ないポータルサイトですが、業務に役立つ情報

が多く掲載されています。本社ドラレコに関しても
・ドラレコ映像
・ドラレコを活用した指導
・本社ドラレコ簡単通信「ブックナンバー」
・スマイリングロード
・運転診断100点への道
等がアップされています。

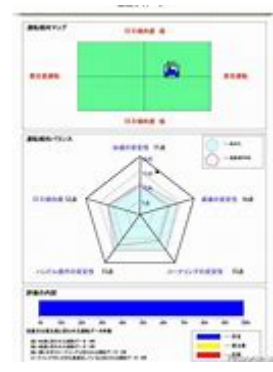
また3階フロアー、第二集配営業部作業エリアの後ろに、各自の運転点数が掲示されています。管理者には、ドラレコによる運転診断結果がフィードバックされますが、その中から各自の運転の採点点数をまとめたものです。

通信型ドライブレコーダーの特徴

- ～ドライバーの運転状況を「見える化」～
 - ・ドライバーの危険挙動や運転状況を24時間リアルタイムで把握可能
 - ・ドライバーの運転状況が「客観的データ」となり、グラフなどで「見える化」
- ～効率的・効果的な指導を実現～
 - ・ドライバーの運転をWEBサイトでリアルタイムに確認
 - ・要注意ドライバーにも映像データを基に指導が可能
 - ・ドライバーの運転状況を診断結果として把握可能
- ～点数データを基にドライバーにアプローチ～
 - ・客観的・定性的なデータを基に、優良ドライバーを誉めやすい仕組み
 - ・ドライバーの安全運転モチベーションを維持する機能も満載

また「本社ドラレコの採点によるマスター制」による、各マスターを取った社員の名前もあり、高得点を目指す社員もいると思います。
高得点＝安全運転とは限りませんが、一般的なドラレコによる評価ポイントには「急な加減速の少ないスムーズな運転」とされており、余裕のあるスムーズな運転は安全運転につながります。

「運転診断100点への道」には「ブレーキ」「カーブ走行」「加速」「走行」の各編がありスコアの上がるポイント下がるポイントが紹介されています。これらは計画担当者には言えませんが、ポイントしてもらえます。ポイントを意識すれば安全運転にもつながります。



また個人の診断内容やドライブレコーダーの映像を見ることで、運転中の意識が高まるとも言われています。診断内容を見れば、加点・減点ポイントなどもわかり「運転のくせ」などの改善もできます。

言うまでもなく交通事故防止・安全運転は集配業務の基本です。自分の運転特性を理解し改善することは事故防止にもつながります。ドラレコを活用し人や車にやさしい市民に親しまれる「赤バイク・赤くるま」を目指しましょう

期間雇用パート労働者の皆さん！ 困りごとは職場の郵政ユニオンへご相談を。
1集-海江田, 2集-向井, 3集-山田, 支部・分会の役員へ。

仲間と競争せず、弱い立場の人と共に団結して闘おう。

期間雇用社員と希望者全員の正社員化を。

ゆめが、均等待遇、なげんし差別！ ユニオンは労基法裁判に勝利したぞ！